

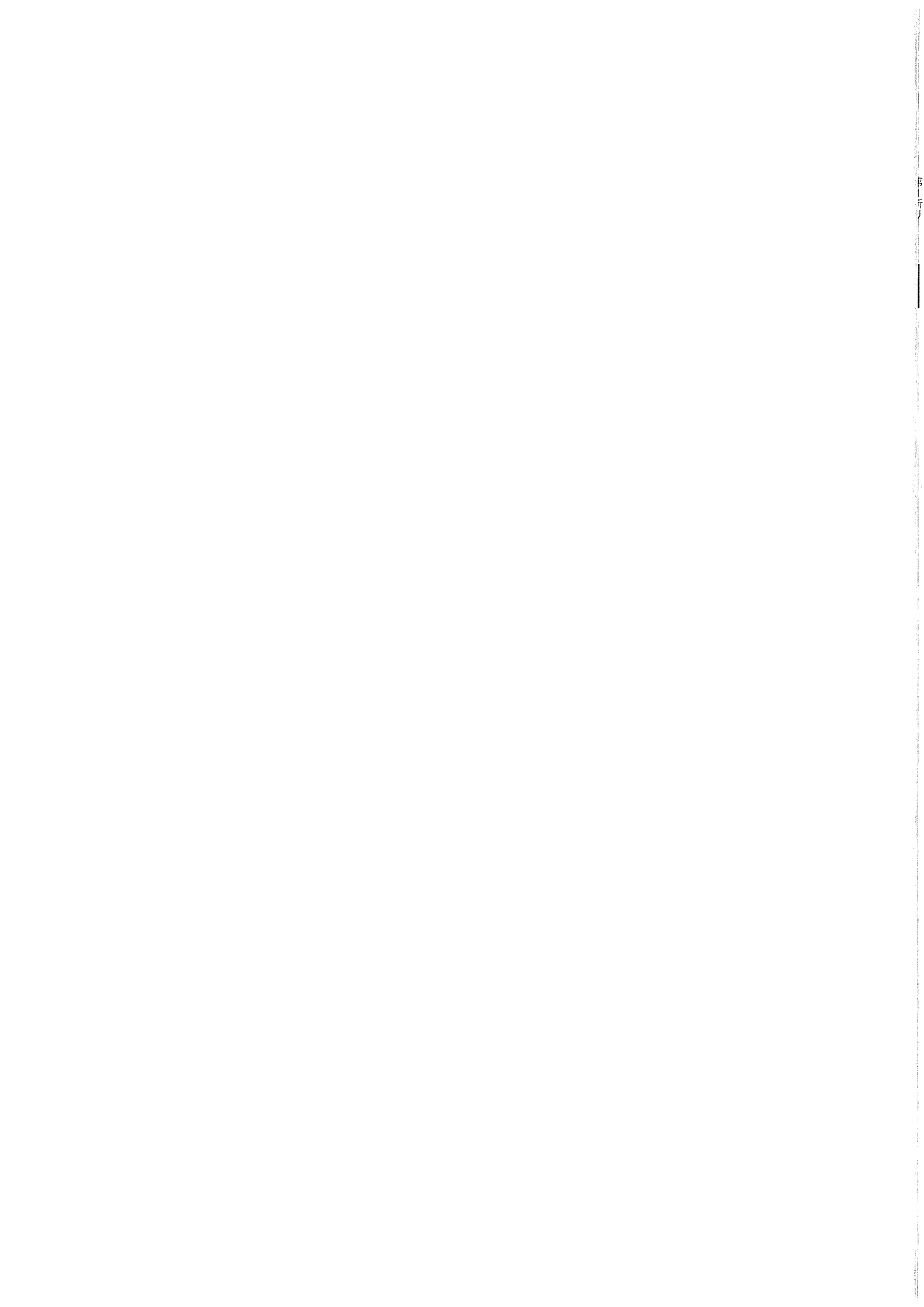
2005 / 年報

平成 17 年度

No.13

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館





はじめに

開館以来13年目の今年度、川崎利夫前館長のバトンを受け継いで新たな雰囲気の中で本館の経営にあたらせていただきました。ほとんどの事業を継続させていただきましたが、一つ一つの事業を実施するにあたり内容を吟味しながら工夫して実施してまいったつもりです。また、例年にない事業も加えて充実を図ったものもあります。お陰様で、博物館・資料館の入館者減少という全国的な波も乗り切り、入館者が増加しました。これひとえに関係者の皆様のご協力によるものです。

今年度大きく工夫したものの一つに、学校関係者へのPRがあります。校長会等の行事に出向いてわずかな時間をいただき説明してきました。資料配付も説明を加えて配布しました。その効果もあってか学校関係の団体入館者が増加しております。

また、団体入館者や希望あった入館者には説明をしておりますが、申し込みや希望がなくともはたらきかけて館長と学芸員が積極的に説明しました。とくに企画展においては力をいれました。生の入館者の声を聞くことも大事な仕事ですし、展示をみて満足してお帰りいただくことも大事です。来年度以降にもつながるものと思います。不特定多数の入館者と心が結びつくことによって本館の安定経営が図れればと考えております。

館のスタッフ5人という弱小施設の悩みを抱えながらもこれだけ数多くの事業をこなしてこれたのは、うきたむ考古の会ははじめ多くの関係者の皆さんのご協力があります。日頃より深く感謝いたしているところです。

ところで、本年報は本館の一年の歴史を綴ったものであります。紐解いて拝読いただき、ご活用いただければ幸いと存じております。皆様ご承知の通り地方自治体の財政はますます厳しくなりますが、本館の予算もかつてないほど厳しい環境におかれております。知恵と工夫で乗り切り皆様のご要望に応えられるよう努めていく所存です。本年報の印刷費すら危うい状況ですが、やまがたの歴史を扱う本館が、自らの歴史を綴る年報を犠牲にすることがないように取り組んでまいります。

最後になりますが、平成17年度、本館の運営にご協力を下さいました山形県教育委員会および県内市町村教育委員会、(財)山形県埋蔵文化財センター、山形考古学会、うきたむ考古の会、歴史公園管理組合、東北南部の各大学の皆様はじめ多くの皆様に深く感謝申し上げますと共に、今後も宜しくお願い申し上げます次第です。

平成18年3月吉日

館長 佐藤 鎮雄

目 次

1. 施設の概要	1
2. 開館後のあゆみ	2
3. 展示の概要	5
(1) 常設展示及びテーマ展示	
(2) 第13回企画展	
4. 教育普及活動	7
(1) 公開講演会	
(2) 体験教室	
(3) 遺跡研修	
(4) うきたむ縄文まつり	
(5) 第7期「考古学セミナー」	
(6) 発掘調査検討会	
(7) 学校教育との連携	
(8) 学芸員実習	
(9) 「うきたむ考古の会」の事業	
5. 資料の活用	11
(1) 資料貸出	
(2) 写真利用	
(3) 博物館資料の特別利用	
(4) 刊行物一覧	
6. 入館状況	12
(1) 月別入館者一覧表	
(2) 主な入館団体一覧	
(3) 来観者アンケート	
7. 管理及び運営	14
(1) 組織・職員	
(2) 運営協議会	
8. 受贈図書	15
9. 利用案内	23

1. 施設 の 概 要

(1) 設置の趣旨

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館は、本県にとっての歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、風土記の丘の中心として設置するものである。

(2) 沿 革

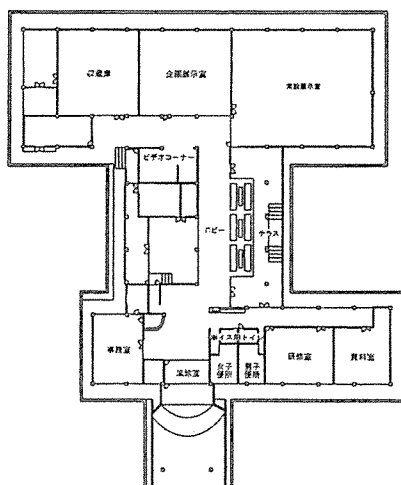
昭和51年度	第6次山形県総合開発計画及び第2次山形県教育振興計画において、風土記の丘（歴史公園）建設構想提示
昭和56年度	風土記の丘実態調査を実施し、候補予定地は、高島町の洞窟遺跡群を中心とする置賜地域が適当と報告
昭和60年度	第7次山形県総合開発計画及び第3次山形県教育振興計画において、候補地区を高島町を中心とする置賜地区に位置付け
昭和61年度	風土記の丘基本構想・計画を作成
平成2年度	考古資料館の基本・実施設計を作成
平成3年度	高島町町有地を借用し、考古資料館本体工事着工、展示工事着工
平成4年度	考古資料館建物本体・展示工事完成、考古資料館外構工事・植栽工事施工、名称を「うきたむ風土記の丘考古資料館」に決定
平成5年度	考古資料館開館 4月23日

(3) 施 設

①構造・規模

鉄筋コンクリート造平屋建 敷地面積：7,000㎡ 延床面積：1,358.24㎡

常設展示室	279.00㎡	事務室	67.50㎡
企画展示室	129.37㎡	作業室・荷解室	51.75㎡
収蔵庫（2層）	129.37㎡	ロビー・ホール	336.85㎡
研修室	125.70㎡	その他（機械室等）	238.70㎡



〔山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館平面図〕

2. 開館後のあゆみ

- 平成5年度 開館記念行事・記念講演「考古資料館に期待すること」文化庁 田中 琢氏
第1回特別展「縄文の四季」
シンポジウム「祈りとたたかいの中世」
第1回収蔵品展「押出遺跡とその周辺」
第1回企画展「古墳と人々の暮らし」
講演会「末期古墳がつくられたころ」福島大学 工藤 雅樹氏
第2回収蔵品展「最近発掘された置賜の遺跡から」
- 平成6年度 第2回企画展「一ノ坂遺跡と巨大住居」
講演会「東北・北陸の巨大住居が意味するもの」秋田埋文センター 富樫 泰時氏
第3回収蔵品展「平地と山地の縄文遺跡」
第1期やさしい考古学入門講座
「縄文時代の人々と文化」日本考古学協会会員 佐藤 鎮雄氏他10回
第3回企画展「発掘された中世－まじないと祈りの世界－」
講演会「中尊寺金色堂の視線」東北大学 入間田 宣夫氏
第4回収蔵品展「古代の村と暮らし」
- 平成7年度 開館3周年記念特別展「よみがえる縄文文化」
講演会「三内丸山遺跡と東北の縄文文化」青森県教育委員会 岡田 康博氏
第5回収蔵品展「高島の古墳時代」
第2期やさしい考古学入門講座「日本のやきものの流れ」
「縄文草創期・早期」山形埋文センター 佐々木 洋治氏他10回
うきたむ考古の会設立 東北中世考古学会設立
第4回企画展「やまがた古代の役所」
味噌根窯跡の発掘調査（～12月上旬）
講演会「古代出羽の役所」酒田市教育委員会 小野 忍氏
第6回収蔵品展「置賜のやきものの移りかわり」
- 平成8年度 第5回企画展「古代の窯業遺跡」
講演会「古代の窯業遺跡」国立歴史民俗博物館教授 吉岡 康暢氏
第3期やさしい考古学入門講座「遺跡発掘最前線～遺跡を掘るⅠ」
「弥生時代の遺跡を掘る」山形埋文センター 佐藤 庄一氏他10回
第7回収蔵品展「縄文の四季」
第3回特別展「縄文のタイムカプセル押出遺跡展」
講演会「縄文文化と現代」国立歴史民俗博物館 佐原 真氏
第8回収蔵品展「土器のうつりかわり」

- 平成9年度** 第6回企画展「縄文の花開いて～一ノ坂・台ノ上遺跡～」
 テーマ展「考古資料からみた古代・中世」（企画展期間を除く）
 講演会「古代出羽の都」酒田市中央高校 佐藤 禎宏氏
 講演会「縄文文化の魅力」國學院大学 小林 達雄氏
 第4期やさしい考古学入門講座「遺跡発掘最前線～遺跡を掘るⅡ」
 「大型住居跡を掘る」米沢市教育委員会 手塚 孝氏他5回
- 平成10年度** 第7回企画展「やまがたの弥生文化－水田稲作の始まり－」
 テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
 考古学入門講座「中世の考古学」
 「奥羽の中世世界」山形大学 伊藤 清郎氏他5回
 講演会「東北の弥生文化－その成立と展開－」東北大学 須藤 隆氏
- 平成11年度** 第8回企画展「やまがたの古墳とその時代」
 テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
 考古学セミナー「やまがたの古墳とその時代」
 「古墳時代の集落」山形県立博物館 阿部 明彦氏他5回
 講演会「日本の中の山形の古墳」明治大学 大塚 初重氏
 置賜地区遺跡発掘調査報告会
- 平成12年度** 第9回企画展「縄文時代・最後の世界」
 テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
 考古学セミナー「奈良・平安の考古学」
 「飛鳥時代の東北」福島県教育委員会 木本 元治氏他5回
 講演会「縄文文化の最後の世界～東北・北陸の縄文晩期の文化」
 明治大学 石川 日出志氏
 2000年山形の発掘〈調査検討会〉
- 平成13年度** 第10回企画展「発掘された山形の城館跡」
 テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
 考古学セミナー「城館跡の考古学」
 「城館跡を歩き楽しむ」中世城郭研究会 横山勝栄氏他5回
 講演会「奥羽における城館跡」山形大学 伊藤 清郎氏
 2001年山形の発掘〈調査検討会〉
- 平成14年度** 第4回特別展「やまがたの縄文土器」
 テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
 考古学セミナー「やまがたの縄文土器」
 「縄文土器の出現と展開」山形県教育庁 渋谷 孝雄氏他5回
 講演会「やまがたの縄文土器」國學院大学 小林 達雄氏、
 東京都教育委員会 安孫子昭二氏
 2002年置賜の発掘〈調査検討会〉

平成15年度 第11回企画展「古代長者の世界～古志田東遺跡展」
テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
考古学セミナー「平安時代の歴史と考古」
「平泉と出羽」山形県立米沢女子短期大学 吉田歆氏他5回
講演会「古代長者の世界～古志田東遺跡」山形大学 三上 喜孝氏、
米沢市教育委員会 手塚 孝氏
2003年置賜の発掘〈調査検討会〉

平成16年度 第12回企画展「埋められた経こめられた願い やまがたの経塚」
テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）
考古学セミナー「信仰の歴史と考古」
「中世出羽の宗教と民衆」山形大学 伊藤 清郎氏他5回
講演会「東日本の経塚と地域性」国立歴史民俗博物館 村木 二郎氏
「やまがたの経塚」当館館長 川崎 利夫
2004年置賜の発掘〈調査検討会〉

これまでの教育普及活動

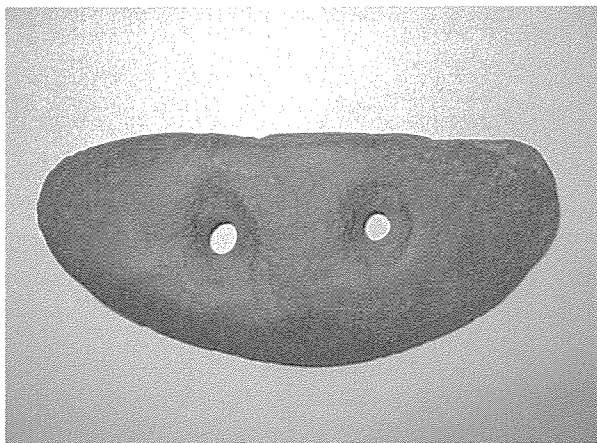
体験教室 土器作り、けつ状耳飾り作り、縄文住居作り、土面・土笛作り
編み物作り、土偶作り、釣り針作り、弓矢・投げ槍体験、石器作り
縄文料理、勾玉作り、火おこし、柿渋染め、ガラス玉作り
イベント 縄文まつり（体験教室と縄文料理）、古代食まつり
史跡見学 毎年、春・秋に県内、夏に県外を視察

3. 展 示 の 概 要

(1) 常設展示及びテーマ展示

ロビーからはじまる常設展示「置賜のあけぼの」では、今から4～5万年前の飯豊町上屋地遺跡からはじまり、1万2千年ほど前までの旧石器時代を紹介している。当時の自然、石器の作り方などの人々の生活の様子を、イラストを用いて解説している。常設展示室は、「大谷地をかこむ遺跡」「縄文時代のタイムカプセル」「古墳をつくる人々」の三部構成である。置賜を中心に地域の原始・古代の歴史を紹介しながら、日向洞窟をはじめ縄文時代の幕開けをつげる高畠町の国指定史跡の4つの洞窟遺跡をとりあげ、さらに縄文時代の低湿地遺跡で、縄文クッキーをはじめ、数々の木製品、彩漆土器などが出土した押出遺跡を遺物やジオラマで紹介する。そのほか豪壮な縄文中期から後期・晩期の繊細な土器の変遷が土偶や石器とともに展示されている。弥生時代に関しては、レピアヘッドを所蔵者の希望により返却した。このため、これまで展示資料として無かった石包丁を新たに借用し展示している。弥生時代に始まった稲作を示す資料を加えることで、弥生時代のコーナーの充実をはかった。今後は古墳時代コーナーの充実を目指したい。

「古代・中世の考古資料」と題したテーマ展示室は、古墳時代以後の歴史時代の考古遺物が並ぶ。6世紀から江戸時代までの器や信仰遺物や、奈良・平安時代の文字資料・硯が多い。米沢市荒川2遺跡から伊達時代の器など生活の道具を新たにに取り上げ、一部展示替えを行っている。



萩生田遺跡出土の石包丁



荒川2遺跡出土の陶磁器ほか

(2) 第13回企画展

- ・テーマ 「古墳ができたころ－山形盆地の集落を中心に－」
- ・開催期間 2005年10月1日～11月30日

近年、山形盆地より古墳出現期（4世紀）の集落跡が多く見つかり、様々な資料が発見された。それら資料を一堂に展示し、古墳ができたころの山形盆地の様相について解説した。

展示構成は、プロローグ「弥生から古墳へ」・「開拓されたムラと古墳の造営」・「生活の道具～土器・紡織具～」・「生産の道具」「まつりの道具」・エピローグ「次の時代へ」の6部構成である。3世紀までとの違いや5世紀以降との違いも分かるように工夫し、県内の主な古墳を明示しながら集落から出土した遺物を多く展示した。また、住居・水田・畑など最新の発掘の例を写真パネルで展示した。これにより4世紀当初に最新の土木・農耕の技術を持つ古墳文化が導入された様相が分かった。展示で特に注目されたのが、特殊な建物である長表遺跡の棟持柱建物や数多くの木製農具、高嶺南遺跡・馬洗場B遺跡・双葉町遺跡・今塚遺跡の竪穴住居から見つかった土器のセット、馬洗場B遺跡・藤治屋敷遺跡の四方転びの箱や赤彩されたまつりの道具、内行花文鏡の破鏡・管玉・石釧であった。いずれも古墳時代をイメージする資料であり、見学した方々は、やまがたの古墳時代のはじまりを実感できたようである。

開期中の11月20日に記念講演会があり、また展示図録「古墳ができたころ－山形盆地の集落を中心に－」を刊行し好評を得ている。



企画展の様子



企画展の様子

4. 教育普及活動

(1) 第13回企画展記念講演会

11月20日（日） 受講者70名

基調講演

「土器からみる古墳出現期の地域間交流」

東北学院大学教授 辻 秀人氏

弥生時代から古墳時代への移り変わりを多くの写真を用いて分かりやすく解説いただいた。



講演中の辻秀人氏

(2) 体験教室

① 勾玉・弓矢をつくろう

5月14日（土）・7月30日（土）・11月3日（祝） 延べ96名参加

資料館の展示を見学のあと、滑石を使って勾玉、竹を使って弓矢を作った。

② ガラス玉をつくろう

6月11日（土） 6名参加

ガラスをとかし、芯棒に巻きつける方法で、古墳などから出土するガラス玉を作った

③ 縄文土器をつくろうー野焼きのための焼物教室ー

形づくり 8月7日（日） 15名参加

野焼き 10月30日（日） 40名参加

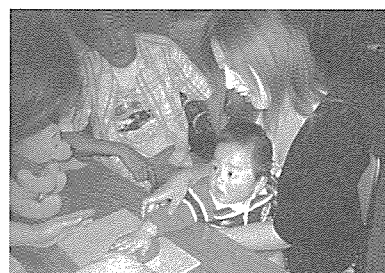
「文化体験プログラム」縄文土器づくり教室の野焼きと合同開催

④ 拓本をとろう

土器編 9月1日（木） 6名参加

石仏編 9月17日（土） 9名参加

土器や瓦、安久津八幡神社境内の石碑等を使い拓本の技法を学んだ。



赤ちゃん手形づくり

⑤ 編布（あんぎん）をつくろう

2月26日（日） 参加なし

⑥ 赤ちゃん手形づくり

5月1日より5月5日まで 参加者344名

縄文時代に、子どもの健やかな成長を願って作られたと考えられる赤ちゃんの手形土製品を、親子で楽しんで再現することを目的に実施し、5年目の開催となった。過去最高の参加者があり、資料館の事業として定着した。県内出土の手形資料を（財）山形県埋蔵文化財センターより借用し、多くの方に見ていただくことができた。



縄文時代の手形の見学

⑦文化体験プログラム

文化庁が支援する「文化体験プログラム」の一環として縄文土器づくり教室と高畠町内に点在する縄文時代草創期の洞窟遺跡をめぐる事業を実施した。文化体験プログラムは、郷土の文化を体験し地域文化の伝承を図ると共に、子どもたちの豊かな心を育む事を目的として実施したものである。

縄文土器づくり

教室東北芸術工科大学助教授の北野博司氏に講師をお願いし、土器の成形・施文・野焼きを実施した。

土器の成形・施文 10月16日（日） 19名参加

野焼き 10月30日（日） 参加者40名

* 8月7日（日）に実施した土器づくり教室と合同で野焼きを実施

縄文時代の洞窟めぐり 11月6日（日） 参加者9名

国指定史跡である日向洞窟・大立洞窟・火箱岩洞窟、一の沢洞窟の見学を行った。



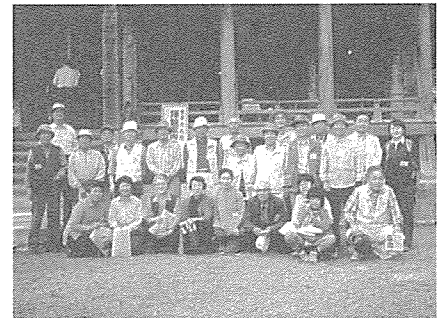
縄文土器づくり

(3) 遺跡研修

①春の遺跡めぐり

5月29日（日） 参加者27名

蟹仙洞、上山城、春雨庵、明圓寺尚古館、長谷堂城、長谷堂清源寺など、上山・山形市西部を訪ねた。蟹仙洞では椎朱・螺鈿の優れた工芸品や落ち着いた庭園を見学した。尚古館では雄大な縄文土器を見学し、長谷堂城の山頂では長谷堂合戦に思いを馳せた。



秋の遺跡めぐり 慈恩寺にて

②秋の遺跡めぐり

10月9日（日） 参加者26名

寒河江市郷土館、高瀬山古墳、慈恩寺、山王台公園、紅花資料館など寒河江市・河北町を訪ねた。最上川ふるさと総合公園では、高速道路下に位置した三条遺跡の展示を見学した。慈恩寺では多くの仏像を拝見し、歴史の古さを学んだ。慈恩寺裏の山王台公園より寒河江市内を一望し、見学した各史跡の立地や関係などを再確認した。

(4) うきたむ縄文まつり

9月11日（日） 参加者250名

縄文時代のくらし・遊び・祭りを体験しながら、縄文人のおおらかな生き方を感じることをテーマに「まほろば古の里歴史公園」を会場に開催した。例年の催しに加え、弓矢的当て大会や縄文グッズを探す宝探しを行った。

○ 縄文体験（勾玉作り・弓矢作り・魚釣り）

○ 縄文食づくり（縄文クッキー・古代米もちつき・縄文鍋）

○ 手作り弓矢的当て大会

○ 宝探し



縄文太鼓コンサート

- 館長による縄文ミニ講演会「縄文人の身体的復元・山の信仰」
- 縄文太鼓コンサート

(5) 第7期「考古学セミナー」

企画展の内容に合わせて、「古墳出現期の考古学」をテーマとして開催、学習した。

受講者延べ222名

- 第1回 7月17日 「古墳時代前期とはどんな時代か」 山形県文化財保護室 尾形與典氏
- 第2回 7月24日 「梅野木前1遺跡」山形県埋蔵文化財センター 長瀬えみ子氏
「馬洗場B遺跡」山形県文化財保護室 高橋敏氏
- 第3回 7月31日 「山形盆地の前期古墳」当館名誉館長 川崎利夫
- 第4回 8月21日 「置賜盆地の前期古墳」当館館長 佐藤鎮雄
- 第5回 8月28日 「古墳時代前期の土器」山形県文化財保護室 阿部明彦氏

(6) 発掘調査検討会

2005年置賜の発掘 調査検討会

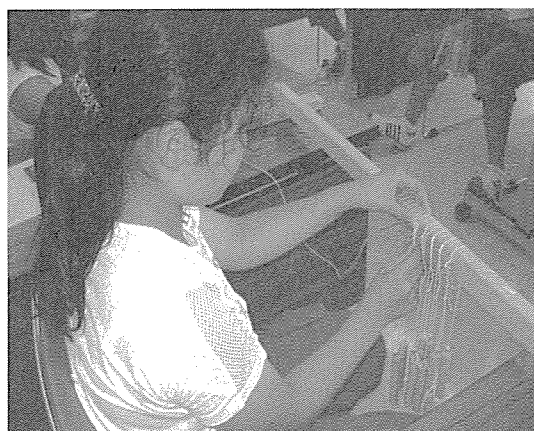
2月19日（日）63名参加

基調報告「2005年度山形県の発掘調査概要」山形県教育庁文化財保護室尾形與典氏ほか、置賜地方の「野際遺跡」・「百刈田遺跡」・「廻り屋遺跡」・「蛇崩窯跡」・「大在家遺跡」の報告・検討を行った。野際遺跡の遺物展示や各遺跡の写真パネルをあわせて展示した。

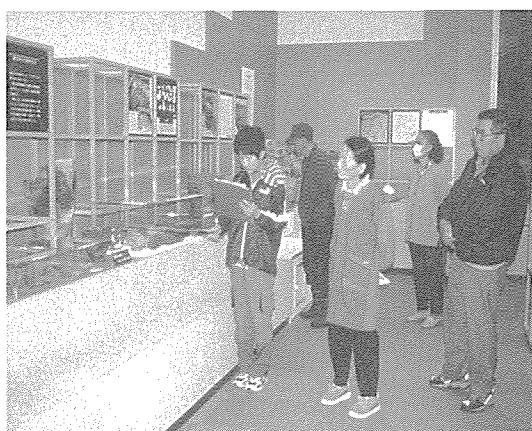
(7) 学校教育との連携

今年度も、学校等の団体で入館を希望する場合に、来館の目的・展示説明や体験学習の有無・利用に際しての希望などを指示していただく「利用打ち合わせ書」の提出を依頼している。また、利用後の「利用評価表」の記入も引き続き依頼し、改善点の指摘などを得た。

多くの学校が、資料館と歴史公園・近隣史跡の見学を組み合わせ利用している。また、体験学習（勾玉づくり・弓矢づくり・編布づくり・火起し・縄文服試着等）を行い、昔の物作りを学習する場合が多い。社会科学習での利用のほか、高島町立高島小学校6年生や高島町立第三中学校1年生の総合学習での利用など、全体的に利用校が増加したが、広報と学習内容を改善し、さらに地域教育に根ざした資料館を目指したい。



編布づくり



小学生による展示解説（総合学習）

(8) 学芸員実習

8月4日(木)～8月10日(水)

東北芸術工科大学、京都造形芸術大学より計2名を受入れた。実習内容は、資料館の概要・展示についての講義の他、体験学習(土器づくり)の準備や講師、旧石器時代の展示替えを実技として行った。また、館外実習として(財)山形県埋蔵文化財センターが置賜地方にて行なった発掘調査現場の見学・発掘体験、高島町内の史跡・資料館見学を行なった。

日誌などの感想からは、実物資料に触れながらの研修は良い経験になったと思われる。

(9) 「うきたむ考古の会」の事業

◎考古の会役員会・役員研修会 4月23日(土)

多賀城市内で役員会開催後、東北歴史博物館企画展「古代の道～ひととものもの通るみち～」の見学を行った。

◎考古の会総会 6月5日(日)

同日に川崎利夫前館長(考古の会前会長)の感謝の会を開催した。

◎会誌「うきたむ考古」10号の発行

2004年度企画展記念講演会「東日本の経塚の地域性」国立歴史民俗博物館 村木二郎氏、「やまがたの経塚」当館前館長 川崎利夫の講演抄他、会員による論文などを、掲載。

◎会員研修～みる・きく・ふれる遺跡の旅10～石巻周辺をめぐる旅～

7月2・3日(土・日) 27名参加

奥松島縄文村歴史資料館・里浜貝塚、斎藤家・宝ヶ峯縄文記念館、石巻文化センター、日和山公園、慶長使節船ミュージアム、瑞巖寺・宝物館、雄島の見学を行った。

◎うきたむ縄文まつりの協力

役員をはじめとした数名の会員によって、縄文まつりの縄文体験コーナーの講師として協力。

◎会員研修 宮城県川崎町、前川城ほか 7月18日(祝) 11名参加

天童・東根・村山市 11月5日(土) 11名参加 長瀬本館ほか村山盆地北部の城館

宮城秋の特別展見学会 9月26日(月) 21名参加

東北歴史博物館「水辺と森と縄文人」

松島瑞巖寺宝物館「霊場松島 松島の考古学」

◎うきたむ学生フォーラム 2月18日(土) 20名参加

南東北ブロックの大学・短期大学で考古学・古代史を学ぶ学生の研究発表会・交流会を主催した。福島大学・山形大学・郡山女子大学短期大学部・米沢女子短期大学の参加があり、好評を得た。今後も続けて開催していきたい。



学芸員実習



うきたむ学生フォーラム

5. 資料の活用

(1) 資料貸出

遺跡名	資料名	利用の理由	申請者	資料活用期間	備考
押出遺跡	炭化食品・石皿計5点	昨年度に引き続き「日本の考古－曙光の時代」に出品	文化庁	奈良展17年3月23日～5月8日	

(2) 写真利用

利用資料	利用目的（印刷物等の名称）	利用者（発行者）	発行日など	部数
押出遺跡彩漆土器	考古学はどんな学問か 鈴木公雄著	東京大学出版	17年6月	2500
押出遺跡彩漆土器	漆の美－ジャパンとjapan 三田村有純著	里文出版	17年7月	3000
押出遺跡炭化食物・石皿	日本の考古学 上・下二巻	学生社	17年11月	各800
押出遺跡彩漆土器・常設展示室の様子・羽山古墳	日本遺跡歩きガイド／北海道・東北編	インテリジェント・リンク	17年7月	3000
押出遺跡炭化食物	NHK知るを楽しむなんでも好奇心10・11月号「特集縄文ミステリーツアー～教科書に載らない文明人たち」小山修三著	日本放送出版協会 海象社	17年9月	40000
押出遺跡炭化食物	中学歴史資料年表	イーハトーブ	18年4月	10000
押出遺跡炭化食物	ポプラディア情報館 衣食住の歴史	ポプラ社 データワールド	18年3月	6000
押出遺跡炭化食物	ジュニア・サイエンティスト2月号「特集縄文人はとってもグルメ」	日本宇宙少年団 凱風社	18年2月	20000
押出遺跡炭化食物	日本テレビ「世界一受けたい授業」	日本テレビ	18年1月28日放送	
押出遺跡炭化食物	ExpoJapan（日本展）	東京国立博物館	展示期間18年5月16日～10月15日	

(3) 資料館資料の特別利用

利用日時	利用資料	利用目的	利用者
昨年度に引き続き17年5月5日～8日以降継続	日向洞窟出土品	研究のため	東北学院大学佐川研究室
17年6月19日	押出遺跡出土木製品	研究のため	出土木器研究会
17年7月15日	下野遺跡出土堅果類	研究のため	名久井文明
17年9月20日	源福寺古墳出土土付壺	研究のため	徳島大学助教授定森秀夫
17年10月18日、11月11日	企画展資料下柳A遺跡・今塚遺跡出土土器	研究のため	東北芸術工科大学学生 稲葉奈穂
17年11月27日	清水北C遺跡出土管玉、お花山古墳出土ガラス玉・管玉、企画展資料高楯南遺跡出土管玉・板橋2遺跡石釧	研究のため	鳥根県古代文化センター客員研究員大賀克彦
17年11月30日	日向洞窟出土土器	研究のため	立命館大学大学院村上昇
18年3月7・8日	火箱岩洞窟出土土器、石器	研究のため	立命館大学大学院村上昇ほか

(4) 刊行物一覧

平成17年4月1日から平成18年3月31日までの刊行状況は下記のとおりです。

書名	発行日
館報うきたむ25号	平成17年7月15日
第13回企画展図録「古墳ができたころ－山形盆地の集落を中心に－」	平成17年10月1日
館報うきたむ26号	平成18年1月1日
2005年報	平成18年3月31日

6. 入館状況

(1) 平成17年度 月別入館者一覧表

(人)

月分	有料入館者数(人)					無料入館者数(人)					計	
	個人		団体		計	減免者数		視察その他		減免 児童		計
	一般	児童等	一般	児童等		一般	児童等	一般	児童等			
4月	134	19	20	0	173	24	153	0	0	73	250	423
5月	222	4	52	0	278	835	767	0	0	236	1,838	2,116
6月	96	6	48	0	150	219	462	0	0	52	733	883
7月	97	2	34	0	133	349	215	34	0	3	601	734
8月	241	10	0	0	251	142	336	2	0	7	487	738
9月	133	23	32	21	209	140	157	183	110	404	994	1,203
10月	160	3	152	0	315	152	257	34	0	18	461	776
11月	160	6	20	0	186	138	223	24	0	0	385	571
12月	0	0	0	0	0	0	0	10	6	0	16	16
1月	11	0	0	0	11	0	0	49	0	0	49	60
2月	27	0	0	0	27	0	0	140	0	0	140	167
3月	38	2	0	0	40	0	0	119	6		125	165
計	1,319	75	358	21	1,773	1,999	2,570	595	122	793	6,079	7,852

(2) 主な入館団体

米沢市立関根小学校、高畠町立二井宿小学校、米沢市立東部小学校、米沢市立第一中学校、米沢市立愛宕小学校、山形市立高楯中学校、高畠町立亀岡小学校、高畠町立和田小学校、高畠町立高畠小学校、米沢市立上郷小学校、高畠町立屋代小学校、高畠町企画課、高畠町立第三中学校、高畠町社会教育課、高畠町高畠地区公民館、出土木器研究会、高畠町小学校長会、高畠町立時沢小学校、米沢市立西部小学校、川西町立吉島小学校、高畠町立糠野目小学校、高畠町商工会、山形県立ゆきわり養護学校、置賜教育事務所、天童市立高楯小学校、山形大学付属小学校、米沢・高畠学童保育指導員会、高畠町屋代地区公民館、高畠町建設課、高畠町生涯学習館、宮畑縄文探検隊、学童保育しゃぼん玉クラブ、山形県立米沢商業高等学校、高畠町民生児童委員会糠野目支部、山形県立長井高等学校、長井市立長井北中学校、山形県立山形聾学校、仙台市立人来田中学校旗立分教室、川西町立中郡小学校、山形市中央公民館、米沢市立南部小学校、南陽市立赤湯小学校、天童市立成生小学校、山形市立明治小学校、米沢市立松川小学校、NHK文化センター、こまくさ山の会、長井病院、宮内公民館書道教室、丸森町、つくし保育園、放課後児童クラブ保育研究会、本道寺公民館、信陵女性部、JA教育情報課、成城高校(社会科)、烏山町文化財愛護会、櫛引町、立命館大学、望年会、理科の会、家中新町町内会、岩宿文化資料館、米沢フェニックス、御所野縄文博物館、山新観光(全国土地改良大会事業視察)、兆道会、上海府地区町づくり推進委員会、白ゆり会、山辺町相模公民館、らんの会、東北芸術工科大学

(3) 来館者アンケート

- ・もう少し明るかったらよかった。(庄内地方・50代男性)
- ・実はおもしろい。(神奈川県・男子学生)
- ・日曜日・祝日の閉館は辛い。おもしろい企画展でした。(宮城県・30代男性)
- ・案内を音声にすればもっと良い。(村山地方・50代男性)
- ・火おこしが楽しかったです。(置賜地方・女子小学生)
- ・もっと体験する場所を作ってほしい。(村山地方・男子小学生)
- ・小さいながら充実した博物館で良かった。(千葉県・60代女性)
- ・いつも見学させていただきありがとうございます。来年からは歴史の勉強が始まるので、資料館でたくさん勉強したいです。(置賜地方・女子小学生)
- ・縄文服を着ることができて好奇心がそそられました。(置賜地方・女子学生)
- ・もう少し分かりやすくしてほしい。(東京都・50代女性)

体験学習等の参加者から

赤ちゃん手形作り

- ・赤ちゃんの手形をとる機会はなかなか無いのでとても良い記念になります。(北海道・女性)
- ・作るのに時間がかからず気軽に寄ることができました。ぜひこの企画を続けてください。
(置賜地方・女性)
- ・昨年も参加させていただきました。一年間でどれだけ大きくなったか楽しみです。
(村山地方・女性)

土器作り

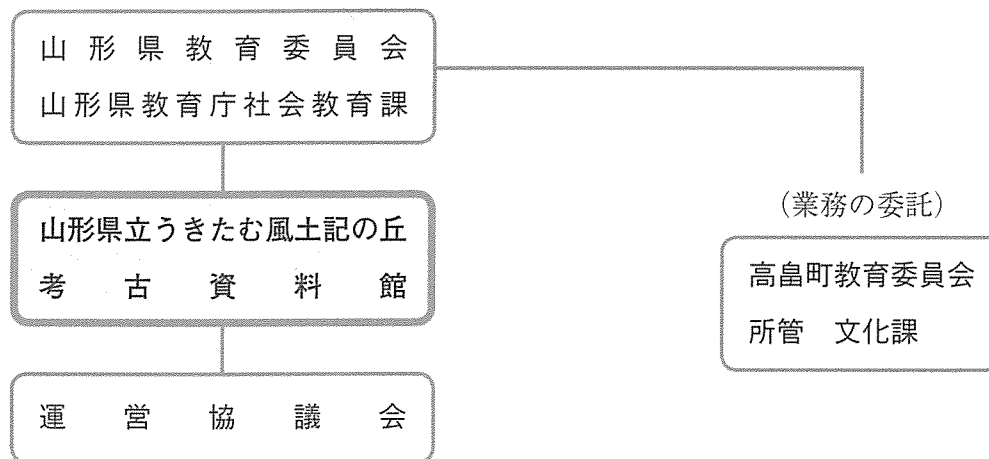
- ・形づくりが大変だったけど、楽しかった。(置賜地方・女子小学生)
- ・縄文人の土器づくりの奥の深さに改めて感動しました。どうにか形になり満足しました。
(最上地方・男性)

学校関係者から

- ・施設見学では、具体物を示しながら丁寧に説明していただき、子供たちも興味深く聞いていた。地層の話は、その後の学習にも利用させていただきました。
(置賜地方・小学6年生担任)
- ・縄文式土器と弥生式土器について事前に学習して行っただけですが、実物が予想以上に大きくびっくりしていました。3年生に合ったお話をしていただき、よく理解できたと思います。
(置賜地方・小学3年生担任)
- ・勾玉・弓矢作りでは、普段使い慣れない刃物を注意して扱うことの必要性を実感できて良かった。一人ひとりに丁寧に指導していただきありがとうございました。
(置賜地方・中学1年生担任)
- ・土器片や石器を実際に触らせてもらったのが特に印象に残った生徒が多くいました。縄目の模様や、技術の向上とともに土器の肉厚が薄くなっていくことを実感できたようです。
(置賜地方・中学1年生担任)

7. 管 理 及 び 運 営

(1) 組織・職員



運営協議会

[本館運営協議会委員名簿]

氏 名	備 考
村野 隆 男	米沢市教育委員会文化課長
沓澤 晋 作	財団法人山形県埋蔵文化財センター専務理事
前田 みゆき	南陽市立漆山中学校校長
山崎 正	高島町郷土資料館長
吉野 智 雄	上山市立図書館長 県文化財保護指導員
高梨 善三郎	うきたむ考古の会副会長

委員長 吉野 智 雄

(2) 運営協議会

第1回

開催期日 10月27日(木) 本館研修室

会議内容

- (1) 平成16年度考古資料館事業報告
- (2) 平成17年度考古資料館事業状況報告
- (3) その他

第2回

開催期日 3月2日(木) 本館研修室

会議内容

- (1) 平成17年度考古資料館事業報告
- (2) 平成18年度考古資料館事業計画
- (3) その他

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 職員名簿

職 名	氏 名	備 考
館 長	佐藤 鎮 雄	非常勤
館長代理	金子 貢 司	
主 事	高橋 博	
学芸員	竹田 純 子	嘱託
臨時職員	小関 利 恵	臨時職員

8. 受 贈 図 書

報告書

名 称	発 行 者
柳遺跡Ⅱ 他9	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課
双葉町遺跡（山形城三の丸跡）発掘調査報告書 他7 山形市埋蔵文化財調査報告書第17～24集	山形市教育委員会
美山町赤根遺跡（D地区）	八王子市・(株)武蔵文化財研究所
武蔵国府関連遺跡 他19	東京都埋蔵文化財センター
石原東遺跡D区・諏訪ノ木V遺跡 他2	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
京都市埋蔵文化財調査概要 平成13年度・14年度	(財)京都市埋蔵文化財研究所
市川橋遺跡 多賀城市文化財調査報告書 第75集	多賀城市教育委員会
大久保遺跡発掘調査報告書 遠野市埋蔵文化財調査報告書 第14集	岩手県遠野市教育委員会
寒河江市内遺跡発掘調査報告書（12） 山形県寒河江市埋蔵文化財調査報告書第27集	寒河江市教育委員会
天童市西沼田遺跡 天童市埋蔵文化財調査報告書第31集	天童市教育委員会
学生会館・寒梅館地点発掘調査報告書 他1 同志社大学歴史資料館調査研究報告 第4・5集	同志社大学歴史資料館
向様田D遺跡 他21	秋田県教育委員会
市内遺跡確認調査報告書 他1	秋田市教育委員会
伊達八幡館跡調査報告書 他3 十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書 第26～29集	新潟県十日町市教育委員会
山田遺跡発掘調査報告書（L・M区） 他1 山形県鶴岡市埋蔵文化財調査報告書 第24・25集	鶴岡市教育委員会
黒姫洞窟遺跡 入広瀬村埋蔵文化財報告書 第1輯	入広瀬村教育委員会・魚沼地域洞窟遺跡発掘調査団
特別史跡 西都原古墳群 発掘調査・保存整備概要報告書（IX）	宮崎県教育委員会・宮崎県立西都原考古博物館
大明神遺跡発掘調査報告書 他19 山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第91、118～136集	山形県埋蔵文化財センター
分布調査報告書（29～31） 山形県埋蔵文化財調査報告書 第203～205集	山形県教育委員会
三内丸山遺跡26～28 青森県埋蔵文化財調査報告書 第404～406集	青森県教育委員会
高安窯跡群 東北芸術工科大学考古学研究報告 第4冊	東北芸術工科大学考古学研究室
小山崎遺跡 遊佐町埋蔵文化財調査報告書 第4集	遊佐町教育委員会
市内遺跡発掘調査報告書（13） 山形県長井市埋蔵文化財調査報告書 第25集	長井市教育委員会
宮下遺跡発掘調査報告書	(株)悦企画・(株)武蔵文化財研究所
盛岡市内遺跡群	盛岡市遺跡の学び館
襖遺跡発掘調査報告書Ⅱ 草津川放水路関連遺跡発掘調査報告書6	滋賀県草津市教育委員会
万福寺遺跡群	有明文化財研究所・万福寺遺跡群発掘調査団
水尻遺跡・柄内遺跡 他1 雄物川町文化財調査報告書 第8・9集	雄物川町教育委員会
角山遺跡 他3 宮城県文化財調査報告書 第200～203集	宮城県教育委員会
名生館官衙遺跡にXXIV 他1 宮城県古川市文化財調査報告書 第35・36集	古川市教育委員会
柴山（3）遺跡発掘調査報告書 他5 青森市埋蔵文化財調査報告書 第76～81集	青森市教育委員会
下宅部遺跡 1997・1998年度発掘調査既報	東村山市教育委員会
下宅部遺跡 1999～2002年度発掘調査既報	東村山市遺跡調査会
舟田中道遺跡Ⅰ 他4 白河市埋蔵文化財調査報告書 第31、41～44集	白河市教育委員会
柏山遺跡 他6	福島県郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団

青谷上寺地遺跡出土品調査研究報告1 木製容器・かご 鳥取県埋蔵文化財センター調査報告8	鳥取県埋蔵文化財センター
薩摩遺跡発掘調査報告書 他4 桑折町埋蔵文化財調査報告書13～17	桑折町教育委員会
大浦B遺跡発掘調査報告書 米沢市埋蔵文化財報告書 第83集	米沢市教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書 第17集 米沢市埋蔵文化財報告書 第84集	米沢市教育委員会
大西遺跡発掘調査報告書 米沢市埋蔵文化財報告書 第85集	米沢市教育委員会
米沢城跡「東三の丸」発掘調査報告書 米沢市埋蔵文化財報告書 第86集	米沢市教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書 第18集 米沢市埋蔵文化財報告書 第87集	米沢市教育委員会
見晴台遺跡	名古屋市見晴台考古資料館
小野山田遺跡群Ⅲ (財)山武郡市文化財センター発掘調査報告書 第71集	東金市小野山田土地区画整理組合・(財)山武郡 市文化財センター
応時遺跡 いわき市埋蔵文化財調査報告 第115冊	いわき市教育委員会
道尻手遺跡 津南町文化財調査報告 第47輯	津南町教育委員会
桜町遺跡 調査既報	(株)学生社

単行本

名 称	発 行 者
日本全国 見物できる古代遺跡100	(株)文藝春秋
考古学はどんな学問か	(財)東京大学出版会
ふくしまの遺跡	福島県考古学会・ふくしまの遺跡編集委員会
岩宿に想う	笠懸野岩宿文化資料館
NHK知るを楽しむ なんでも好奇心	日本放送出版協会
出土文字資料の新展開	総研大
日本歴史研究専攻・国立歴史民俗博物館	
食彩考	山形県生涯学習文化財団

辞書

名 称	発 行 者
日本歴史館	(株)小学館
歴代天皇年号事典	(株)吉川弘文館 米田雄介

調査資料

名 称	発 行 者
小反遺跡	山形県埋蔵文化財センター
上野遺跡	山形県埋蔵文化財センター
向河原遺跡 第6次	山形県埋蔵文化財センター
梅野木前1遺跡 第2次	山形県埋蔵文化財センター
大在家遺跡	山形県埋蔵文化財センター
梓山 a 遺跡・梓山 d 遺跡・町在家館跡	山形県埋蔵文化財センター
山形城三の丸跡 第3次	山形県埋蔵文化財センター
鶴の木館跡	山形県埋蔵文化財センター
百刈田遺跡 第2次	山形県埋蔵文化財センター
六角壇遺跡・西中上遺跡	山形県埋蔵文化財センター
地坂台遺跡	山形県埋蔵文化財センター
下中田遺跡	山形県埋蔵文化財センター
太郎水野 1 遺跡・太郎水野 2 遺跡	山形県埋蔵文化財センター
平成17年度 山形県埋蔵文化財発掘調査報告会資料	山形県埋蔵文化財センター

図録

名 称	発 行 者
古代武蔵国府	府中市郷土の森博物館
東アジア中世街道	毎日新聞社・国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館 要覧	国立歴史民俗博物館
特別展「縄文 vs 弥生」	読売新聞東京支社・国立科学博物館・国立歴史民俗博物館
うたのちから	国立歴史民俗博物館
水辺と森と縄文人	国立歴史民俗博物館
犁・馬鋤・唐美	横浜市歴史博物館・(財)横浜市ふるさと歴史財団
東海道と戸塚宿	横浜市歴史博物館・(財)横浜市ふるさと歴史財団
江戸風俗絵巻	横浜市歴史博物館
お米づくりの道具たち	横浜市歴史博物館
特別展 大地に根づくころ	宮崎県立西都原考古博物館
日韓交流展「海を渡った日本文化」	宮崎県立西都原考古博物館
水辺と森と縄文人	東北歴史博物館
美術工芸資料図録	東北歴史博物館
特別展 古代の旅	東北歴史博物館
音と人の風景	東北歴史博物館
遙かなり 音の道	大阪府立近つ飛鳥博物館
しまねのミュージアムガイドブック	しまねミュージアム協議会
乱世を駆けぬけた武将たち	盛岡市遺跡の学び館
生活の中の考古学－道具から見た昔の暮らし－	盛岡市遺跡の学び館
盛岡市遺跡の学び館常設展示図録	盛岡市遺跡の学び館
戦争と子どもたち	山形県立博物館
森と生きた一万年	名古屋市見晴台考古資料館
津南旧石器時代展	津南町教育委員会
曙光の時代	奈良国立博物館
桜町遺跡	小矢部市・小矢部市観光協会
聖武天皇とその時代	滋賀県立安土城考古博物館
蒲生氏郷	滋賀県立安土城考古博物館
扇状地の考古学	滋賀県立安土城考古博物館
グルメとトイレの考古学	仙台市教育委員会・仙台市富沢遺跡保存館
土浦小学校とその時代	土浦市立博物館
切る・削る・穿つ－道具の遷り変わり－	山形県長井市教育委員会
縄文の大地に祈る	一関市博物館
立山曼荼羅 物語の空間	富山県 [立山博物館]
地下4mの「縄文伝説」	長野県立歴史館
信州舞台物語	長野県立歴史館
稲生物怪録と妖怪の世界	広島県立歴史民俗資料館
最上川・荒川・江の川の漁撈用具	広島県立歴史民俗資料館
広島県立みよし風土記の丘歴史民俗資料館	広島県立みよし風土記の丘歴史民俗資料館
那須与一とその時代	栃木県教育委員会・栃木県立なす風土記の丘資料館
古墳時代中期の桜井	(財) 桜井市文化財協会
第3回・少し昔の暮らしの道具 でっかいもの・めんごいもの	高島町郷土資料館
底の尖った土器	笠懸野岩宿文化資料館
環状ブロック群	笠懸野岩宿文化資料館
縄文北緯40°	(財) 岩手県文化振興事業団・岩手県立博物館
山の民と海の民	山梨県立考古博物館
一衣帯水の世界	下関市立考古博物館

土よりいでしものたち	山形大学附属博物館
近・現代の来町歌人展	大石田町立歴史民俗資料館
弥生の器 青谷上寺地遺跡	鳥取県埋蔵文化財センター 秋里分室
日本の考古学-ドイツで開催された「曙光の時代」展	榊小学館
1700年の時を経て、今ここに～国指定史跡 秋葉山古墳群～	第30回 海老名市教育委員会・海老名市立郷土資料館 海老名市温故館
歴史にすわる	九州産業大学美術館
北上地方の水田開発史(後編)	北上市立博物館
Jomon Reflections	セインズベリー日本藝術研究所
企画展「土佐を掘る1・2」	高知県立歴史民俗資料館
企画展 石に込められた祈り	磐梯町教育委員会・磐梯山慧日寺資料館
大陸文化と渡来人	財) 桜井市文化財協会
園部の町風景	園部文化博物館
特別展 人と火の関わりを探る	和歌山県立紀伊風土記の丘
益子天皇塚古墳の時代	早稲田大学會津八一記念博物館
上黒岩岩陰遺跡とその時代	愛媛県立歴史文化博物館
中国北方系青銅器	東京国立博物館
Zeit der Morgenrote 曙光	Reiss-Engelhorn-Museen
もののけ博覧会	山寺芭蕉記念館
芭蕉と狩野派展	山寺芭蕉記念館
遊び-見る・作る・学ぶ-	千葉房総のむら
前方後円墳の名付け親	栃木県教育委員会・しもつけ風土記の丘資料館
上杉謙信	米沢市上杉博物館
宮島家三代	米沢市上杉博物館
山形の刀剣	米沢市上杉博物館
久宝寺遺跡 発掘調査成果	財) 大阪府文化財センター

目録

名 称	発 行 者
堀見家文書目録Ⅰ 高知県立歴史民俗資料館 収蔵資料目録第6集	高知県立歴史民俗資料館
平井・西山家資料目録 高知県立歴史民俗資料館 収蔵資料目録第7集	高知県立歴史民俗資料館
考古資料図版目録Ⅱ 高知県立歴史民俗資料館 収蔵資料目録第8集	高知県立歴史民俗資料館
四国遍路関係資料Ⅰ 愛媛県歴史文化博物館資料目録第12号	愛媛県歴史文化博物館
伊予陶磁器関係資料 愛媛県歴史文化博物館資料目録第13集	愛媛県歴史文化博物館
岩手県立博物館収蔵資料目録 第18集 考古Ⅶ	岩手県立博物館
横浜市歴史博物館資料目録 第13集	横浜市歴史博物館
武州金沢藩(六浦藩)関係史料集Ⅱ	横浜市歴史博物館
桑折町歴史資料所在目録 第25分冊・桑折町史叢書 第1集	桑折町史編纂委員会
桜田家史 卷三・四・五 桑折町史叢書 第8集	桑折町史編纂委員会
酒庫器物控	財) 辰馬考古資料館
東京国立博物館図版目録 弥生遺物篇(金属器)	東京国立博物館
藝林荘特選目録	(有) 藝林荘
考古資料目録1 山形大学附属博物館所蔵目録6	山形大学附属博物館
考古資料目録2 山形大学附属博物館所蔵目録7	山形大学附属博物館
戦争体験の記録と語りに関する資料調査3 国立歴史民俗博物館資料調査報告書14	国立歴史民俗博物館
戦争体験の記録と語りに関する資料調査4 国立歴史民俗博物館資料調査報告書14	国立歴史民俗博物館
霞ヶ浦町郷土資料館収蔵資料目録	霞ヶ浦町郷土資料館

年報

名 称	発 行 者
山形市埋蔵文化財調査年報 平成14・15年度	山形市教育委員会
明治大学博物館年報2003年度	明治大学博物館事務局
大阪府立近つ飛鳥博物館館報9	大阪府立近つ飛鳥博物館
新潟県立歴史博物館年報 第4号	新潟県立歴史博物館
青森県立郷土館調査研究年報 第29号	青森県立郷土館
青森県立郷土館年報 第32号	青森県立郷土館
館報 平成16年度	福井県立若狭歴史民俗資料館
富山県 [立山博物館] 年報 第14号	富山県 [立山博物館]
鹿児島大学埋蔵文化財調査室年報19	鹿児島大学埋蔵文化財調査室
紀伊風土記の丘年報 第31号	和歌山県立紀伊風土記の丘
福島県文化財センター白河館 年報 2003・2004	福島県教育委員会・福島県文化財センター白河館
多賀城市埋蔵文化財調査センター年報 平成15・16年度	多賀城市埋蔵文化財調査センター
年報 第24号	広島県立歴史民俗資料館
財団法人横浜市ふるさと歴史財団 年報 平成15・16年度版	財団法人横浜市ふるさと歴史財団
豊島区文化財年報 第3号	豊島区教育委員会
年報 平成15年度	山形県埋蔵文化財センター
玉里村立史料館報 第10号	玉里村立史料館
けやき 大正大学学芸員課程年報 第8・9号	大正大学教務課学芸員課程
市立市川考古博物館館報 第32号	市立市川考古博物館
下関市立考古博物館年報10	下関市立考古博物館
高知県立歴史民俗資料館年報 No14	高知県立歴史民俗資料館
宮崎県立西都原考古博物館年報 2004 (平成16) 年度	宮崎県立西都原考古博物館
大分県立歴史博物館年報2004	大分県立歴史博物館
東北大学埋蔵文化財調査年報18	東北大学埋蔵文化財調査研究センター
東北歴史博物館 平成16年度年報	東北歴史博物館
佐賀県文化財年報9・10	佐賀県教育庁文化課
九州歴史資料館年報 平成16年度	九州歴史資料館
岐阜県博物館報 第28号	岐阜県博物館
館報 第2号	苫小牧市博物館
特別史跡 三内丸山遺跡年報8	青森県教育委員会・青森県教育庁文化財保護課
秋田県埋蔵文化財センター年報23	秋田県埋蔵文化財センター
名古屋市見晴台考古資料館年報22	名古屋市見晴台考古資料館
土浦市立博物館年報 第17号	土浦市立博物館
宮崎県総合博物館年報 平成16年度	宮崎県総合博物館
年報 平成16年度	滋賀県立安土城考古博物館
長野県立歴史館年報 第7号	長野県立歴史館
栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第12・13号	栃木県教育委員会・栃木県立なす風土記の丘資料館
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報 第19号	栃木県教育委員会
愛媛県歴史文化博物館年報 平成16年度	愛媛県歴史文化博物館
松戸市立博物館年報 第12号	松戸市立博物館
地底の森ミュージアム年報 第9号	仙台市教育委員会・仙台市富沢遺跡保存館
財団法人 齋藤茂吉記念館 年報 通巻第20号	財団法人 齋藤茂吉記念館
専修大学 資格課程年報「パッソ ア パッソ」 平成16年度	専修大学
資料館報 No36	埼玉県立さきたま資料館
仙台市博物館年報 第32号	仙台市博物館
平成16年度 岩手県立博物館年報	財) 岩手県文化振興事業団・岩手県立博物館
千葉県立房総のむら年報19	千葉県立房総のむら
平泉文化研究年報 第5号	岩手県教育委員会

草津市文化財年報XⅡ・XⅢ	草津市教育委員会
北海道開拓の村要覧 平成16・17年度	財)北海道開拓の村
同志社大学歴史資料館館報 第8号	同志社大学歴史資料館
米沢市上杉博物館年報 VOL. 17	米沢市上杉博物館

論文 (抜刷)

名 称	発 行 者
宇倍野陵墓参考地内「岡益の石堂」の保存処理・調査報告書 陵部紀要第50号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課
元明天皇陵内陵碑・那富山墓内「隼人石」・桧隈墓内「猿石」の保 存処理及び調査報告 書陵部紀要第51号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課
仁徳天皇 百舌鳥耳原中陵の墳丘外形調査及び出土品 書陵部紀要第52号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課
円山陵墓参考地・入道塚陵墓参考地調査報告 書陵部紀要第53号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課
鳥野野陵の墳丘外形調査 書陵部紀要第54号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課
平成15年度 陵墓関係調査報告 書陵部紀要第56号抜刷	宮内庁書陵部陵墓課

紀要

名 称	発 行 者
最上川文化研究 3	東北芸術工科大学東北文化研究センター
東北芸術工科大学紀要 No.12	東北芸術工科大学
東北芸術工科大学歴史遺産研究 No.3 / 2005	東北芸術工科大学 歴史遺産学科
山形県立博物館研究報告 第24号	山形県立博物館
国際縄文学協会 紀要 第1号	国際縄文学協会
横浜市歴史博物館 紀要 VOL. 8	横浜市歴史博物館
研究連絡誌 第67号	(財)千葉県文化財センター
浦幌町立博物館紀要 第5号	浦幌町立博物館
仙台市富沢遺跡保存館研究報告 7・8	仙台市富沢遺跡保存館
市民文化財研究員活動報告書 9	仙台市富沢遺跡保存館
熊本県立装飾古墳館 第5集	熊本県立装飾古墳館
東北歴史博物館研究紀要 6	東北歴史博物館
研究紀要 第12号	富山県〔立山博物館〕
大分県立歴史博物館 研究紀要 6	大分県立歴史博物館
松戸市立博物館紀要 第12号	松戸市立博物館
國學院大学 博物館學紀要 第29輯	國學院大学博物館學研究室
明治大学博物館研究報告 第10号	明治大学博物館事務局
考古学集刊 特別号	明治大学文学部
関東・東北弥生土器と北海道縄文土器の広域編年	明治大学文学部考古学研究室
茨城県霞ヶ浦北岸地域における古墳時代在地首長層の政治的諸関係 理解のための基礎研究	明治大学考古学研究室
高知県立歴史民俗資料館 研究紀要 第14号	高知県立歴史民俗資料館
研究紀要 第9号	下関市立考古博物館
名古屋市見晴台考古資料館研究紀要 第7号	名古屋市見晴台考古資料館
平成15・16年度 浪岡町文化財紀要 IV・V	浪岡町教育委員会
紀要 第13号	滋賀県立安土城考古博物館
福島県文化財センター白河館 研究紀要 2003・2004	福島県教育委員会・福島県文化財センター白河館
宮崎県総合博物館研究紀要 第26輯	宮崎県総合博物館
貝塚博物館紀要 第32号	千葉市立加曾利貝塚博物館
岐阜県博物館調査研究報告 第26号	岐阜県博物館
宮崎県立西都原考古博物館 第1号	宮崎県立西都原考古博物館

元興寺文化財研究 No.86	財) 元興寺文化財研究所
秋田県立博物館研究報告 第30号	秋田県立博物館
研究紀要 第3号	財) 山形県埋蔵文化財センター
研究論集 XX I	東京都埋蔵文化財センター
長野県立歴史館 研究紀要 第11号	長野県立歴史館
早稲田大学會津八一記念博物館研究紀要 第6号	早稲田大学會津八一記念博物館
岩手県立博物館研究報告 第22号	岩手県立博物館
出土遺物の組成からみた物質文化交流 岩手県立博物館調査研究報告書 第19冊	財) 岩手県文化振興事業団・岩手県立博物館
広島県立歴史民俗資料館 研究紀要 第5集	広島県立歴史民俗資料館
研究紀要 第9号	財) 京都市埋蔵文化財研究所
法政大学国際日本学研究所研究報告 第4集	法政大学国際日本学研究所
秋田県埋蔵文化財センター 研究紀要 第19号	秋田県埋蔵文化財センター
一関市博物館研究報告 第8号	一関市博物館
愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第10号	愛媛県歴史文化博物館
土浦市立博物館紀要 第15号	土浦市立博物館
調査研究報告 第18号	埼玉県立さきたま資料館
研究紀要23	財) 群馬県埋蔵文化財調査事業団
古墳時代前期における北端の古墳文化の研究	東北学院大学文学部
笠懸野岩宿文化資料館研究紀要 岩宿 創刊号	笠懸野岩宿文化資料館
上杉家分限帳	新潟大学
MUSEUM No.592～597	東京国立博物館
東京国立博物館紀要 第40号	東京国立博物館
紫金山古墳の研究	京都大学大学院文学研究科
国立歴史民俗博物館研究紀要 第121・123・124集	国立歴史民俗博物館
新潟県立歴史博物館研究紀要 第6号	新潟県立歴史博物館
町と村調査研究 第7号	千葉県立房総のむら
山寺芭蕉記念館紀要 第9・10号	財) 山形市文化振興事業団
石川県金沢市 窪二丁目遺跡 他8	
金沢市文化財紀要218～226	金沢市・金沢市埋蔵文化財センター
平成16年度 金沢市埋蔵文化財調査年報	
金沢市文化財紀要227	金沢市・金沢市埋蔵文化財センター

学術

名 称	発 行 者
郷土てんどう 第33号	天童郷土研究会
東北日本の旧石器文化を語る会 第18回 予稿集	東北日本の旧石器文化を語る会
山形県地域史研究 第30号(特集号)	山形県地域史研究協議会
荘園の考古学	(株)青木書店
天童氏と天童古城	天童市立旧東村山郡役所資料館
季刊 東北学 第三～六号	東北芸術工科大学 東北文化研究センター
真澄学 第二号	東北芸術工科大学 東北文化研究センター
村山学 第一号	東北芸術工科大学 東北文化研究センター
新潟史学 第53号	新潟史学会
米沢史学 第21号	米沢史学会
白鷹丘陵の歴史と文化 資料集 第三回フォーラム	フォーラム実行委員会・ふるさと歴史セミナー 実行委員会
山辺町の文化財	山辺町ふるさと資料館
石にこめる願い	天童市立旧東村山郡役所資料館
シンポジウム 中世の系譜	帝京大学 山梨文化財研究所

その他

名 称	発 行 者
全国木簡出土遺跡・報告書総覧 埋蔵文化財ニュース114	奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター
塩谷町史 第1巻 原始古代史料編	
第4巻 通史編	塩谷町
上越市史 通史編2 中世	上越市・上越市史編さん委員会
旅に出たくなる地図 日本	(株)帝国書院
江南町史 通史編 上巻・下巻	江南町・江南町史編さん委員会
青森県史 資料編 考古3 弥生～古代	青森県・青森県史編さん考古部会
仙台市史 通史編1 原始 旧石器時代〔改訂版〕 通史編1 原始	仙台市・仙台市史編さん委員会
外から見たやまがた	財)山形県生涯学習文化財団
日本一の碑	穴戸一郎歌碑移設期成会
地震災害と考古学Ⅰ	日本考古学協会
福島県女性史	福島県・福島県女性史編纂委員会
清源寺仁王像修復の全記録	宗教法人 清源寺 護持会
桜町遺跡シンポジウム 考古資料から建築材・建築技術を考える	桜町遺跡発掘調査団
地底の森ミュージアム 利用学習実践集録 平成16年度	仙台市富沢遺跡保存館
武井遺跡の槍先形尖頭器 第12回岩宿フォーラム/シンポジウム	笠懸町教育委員会・笠懸野岩宿文化資料館
飛驒山峡の人類誌・遺跡資料の人類誌2003	東京都立大学人類誌調査グループ
飛驒山峡の人類誌・遺跡資料の人類誌2004	首都大学東京(東京都立大学)人類誌調査グループ
平成17年度 会員名簿	財)日本博物館協会
倫理指針 1999年 カナダ博物館協会	財)日本博物館協会
博物館の倫理規程 2000年 アメリカ博物館協会	財)日本博物館協会
博物館の倫理規程 2002年 イギリス博物館協会	財)日本博物館協会
中学生・高校生の博物館の効果的利用プログラム開発	財)日本博物館協会
誰にもやさしい博物館づくり事業 外国人対応 博物館の望ましい姿シリーズ3	財)日本博物館協会
誰にもやさしい博物館づくり事業 バリアフリーのために 博物館の望ましい姿シリーズ4	財)日本博物館協会
誰にもやさしい博物館づくり事業 高齢者プログラム 博物館の望ましい姿シリーズ5	財)日本博物館協会
博物館総合調査報告書	財)日本博物館協会
地域子ども教室推進事業報告書	全国博物館における地域子ども教室推進事業運営協議会
平成16年度 博物館に関する基礎資料	国立教育政策研究所・社会教育実践研究センター
まほろば 第一・二号	山形県立高島高等学校 社会部
草創 昭和58・61年度	山形県立高島高等学校 社会部
私の見た鶴岡の風土	全山形退職教職員連絡協議会・川崎利夫
たかはたの方言集	高島地区公民館運営委員会
2004ソウル世界博物館大会 事前プログラム	2004ソウル世界博物館大会組織委員会
東北地方の信仰伝承	東北歴史博物館
旧小野寺家住宅・旧星川家住宅・旧菅原家住宅復原修理報告書 北上市立博物館調査報告書第7集	北上市教育委員会
平成15年度 博物館ボランティア全国調査 平成15年度文化庁委嘱事業	財)野外教育研究財団
歴史・遺跡をはかる はかってわかる!おどろき大百科⑤	文研出版
国指定史跡「綾織新田遺跡」指定記念パンフレット	遠野市教育委員会
たかはた文化財 50年のあゆみ	高島町文化財保護会
伊達群の歴史	(株)郷土出版社
置賜今昔写真帖	(株)郷土出版社

9. 利用案内

◆交通案内 JR高島駅よりタクシーで15分
JR高島駅より自転車で40分
*高島駅にレンタサイクルがあり、「まほろばの緑道」のサイクリング道があります

◆開館時間 AM9:00～PM4:30
(従来は、11月より3月までの開館時間が9時30分でしたが、本年より年間を通じて9時開館となりました。)

◆休館日 月曜日、国民の祝日
(こどもの日と文化の日は無料で開館します)
年末年始(12月28日～1月4日)
大型連休中は、臨時開館の場合があります
燻蒸作業のため臨時休館の場合があります

◆入館料金 一般200円(150円)、学生100円(70円)、小中高生無料
()は20名様以上の団体料金

◆入館料の減免 次の基準により減免(無料入館)します

- 1、こどもの日、文化の日その他教育委員会が指定する日において資料館が主催する教育、学術及び文化の普及向上に資する行事に参加する者については入館料を免除する
- 2、前項に規定する者のほか、入館料の減免を受けられる者は、次の各号の一つに該当する者とする

- (1) 教育課程に基づく教育活動として入館する児童、生徒、学生及びこれらの引率者
- (2) その他教育委員会が公益上特に必要があると認める者

*上記の2つの入館料の減免を受けようとする方は、入館料減免申請書を考古資料館に提出してください。尚、詳細については、当館にお問い合わせください。

- (3) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者、その付添い人

◆収蔵図書の利用

資料館に収蔵されている図書(県内等の報告書、各地特別展図録、体験学習資料他)の閲覧等利用することが出来ます。図版や写真の多い資料もございますので、是非ご利用ください。利用時間、休館は考古資料館と同様です。図書利用のみのご利用には入館料はかかりません。

詳しくは事務室までお問い合わせください。

考古資料館利用の手引き

考古資料館では、小学生から社会人の方までを対象とした様々な学習活動のお手伝いをしております。ご希望の際は、下記項目及び後記打合せ書をご参考に、当館まで事前にご相談ください。(ただし、諸般の事情によりご希望に添えない場合もございます)

- ◆**展示説明** 当館職員が展示を説明します。また、実物の資料・復元品に触れたり、収蔵しているパネルを使ってのご説明もいたします。
- ◆**歴史公園を歩く** 当館を含む「まほろば古の里歴史公園」内には、復元された古墳や竪穴式住居、古代米の棚田などが整備されており、こちらをご案内します。
- ◆**遺跡案内** 当館周辺には、日向洞窟（国史跡）や清水前古墳、金原古墳など多くの遺跡があります。こちらを現地でご案内します。
- ◆**体験学習** 古代の技術を体験し、当時の人々の生活を学ぶこともできます（メニュー参照）。その他に体験したいことがございましたら、ご相談に応じます。

メニュー	内 容	所要時間	人 数	材料費
勾玉づくり	滑石という柔らかい石で勾玉を作ります。	2時間	40名	100円
火おこし	ひもぎり式という摩擦を利用した古代以来の方法で、火を起こします。	30分	30名	無料
弓矢づくり	竹を利用して、弓矢を作ります。	2時間	10名	100円
土器・土偶・土笛づくり	市販の粘土を野焼き用に調整し、形を作り、縄文の模様などをつけて、野焼きします。	延べ2日（成形日・野焼き日）	20名	500円
編布（あんぎん）づくり	古代以来の編み具を使って、10cm四方の程度の編み布（コースター）を作ります。	2時間	10名	100円

（目安として）

*当館が日時を指定して行う体験事業（勾玉・弓矢をつくろう、編布をつくろう）の場合は、上記の材料費（参加費）とは異なる場合があります

県立考古資料館利用打合せ書

この度は、当館をご利用いただきましてありがとうございます。当館の利用につきまして下記の打合せ書を当館までいただきますよう、よろしくおねがいたします。

利 用 団 体 名			
学 年	年	引率者・代表者	
人 数	大人 小人	名 名	
日時・所要時間	月	日	: ~ :
実 施 内 容	遠足・社会科見学・総合的な学習・クラブ活動・親子行事・PTA行事・その他 ()		
来館のねらい			
説 明	館内・歴史公園内・近隣史跡 (日向洞窟・金原古墳ほか)		
職員の説明の際に強調を希望する点	無・有 (旧石器・縄文・弥生・古墳・古代中世・学校近辺の遺跡・当館周辺の遺跡・洞窟遺跡・押出遺跡)		
使 いた い 資 料	無・有 (実物・パネル等・復元縄文衣服・その他 { })		
研 修 室 利 用	希望しない・希望する (学習のため・雨天時昼食のため)		
利用にあたって希望すること (体験学習等)	体験: 勾玉づくり・火おこし等		
交 通 手 段	貸切バス・路線バス・自家用車・レンタサイクル・徒歩・その他 ()		
当日に利用する他の施設・史跡等			

*総合学習でご利用いただく場合は、これまでの経過、ご利用になった他の施設・機関等をお教えください。日程表・開催概要等がございましたら、こちらも送付ください。

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 〒992-0302 東置賜郡高畠町大字安久津2117
TEL 0238-52-2585 FAX 0238-52-4665

2005 / 年報

平成18年（2006年）3月31日 印刷・発行

編集発行 〒992-0302

山形県東置賜郡高畠町大字安久津2117

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

TEL 0238 (52)2585

FAX 0238 (52)4665

アドレス : 122@town.takahata.yamagata.jp

印刷 寄清堂印刷

